

半日会・京都府立植物園  
2014年 京朝顔展 8月1日～8月5日



**第55回 朝顔展**

園圃 90周年記念

とき：平成26年8月1日(金)  
～ 8月5日(火)  
7時～12時

場所：京都府立植物園 植物展示場  
TEL：075-701-0141 <http://www.pref.kyoto.jp/plant/>

園圃90周年記念展覧「変化アサガオについて」



## 夏の朝 涼しさを演出する京朝顔 京都府立植物園・半日会 京朝顔展 2014.8.4.早朝

夏の朝のすがすがしさを感じながら、一輪一輪と咲いた朝顔の数を数えるのが毎朝の楽しみです

京都府立植物園京都半日会の京朝顔展も55回。どんな朝顔に出会えるか 毎年楽しみにしています。  
案内状をいただいて8月4日早朝 半日会京朝顔展に行ってきました。

今年の夏 わが家の庭でも 数多くの朝顔が咲きました。  
毎日早く起きて見るのが楽しみ。この清々しさに 一日が楽しくなります。  
咲きかけて 咲けない花の頭をそっと撫でて ふっと息を吹きかけるとぱっと開く。こんな技も嬉しい。

朝顔は 朝早くに咲いて 昼には もう しぼんでしまう 本当に半日の花  
家の軒下や庭先に植えて夏の日差し除けに また 植木鉢で  
誰もが一度は種から育てた経験がある育てやすい花。それでいて奥が深い。  
子どもから何十年のベテランまで それぞれがそれぞれの流儀で楽しめる朝顔  
そんな京都府立植物園京都半日会の京朝顔展も55回。どんな花に出会えるか 毎年楽しみ  
また、毎年出展する地域の小学生たちの花を見るのも楽しみ。前回は大人も及ばぬ大輪を咲かしていたなあと。  
8月5日早朝 半日会京朝顔展に行ってきました。

2014.8月 盛夏 Mutsu Nakanishi



あさがお  
花言葉は「明日もさわやかに」  
みんな 朝の水やりに 精を出したことがあるやさしい花

夏の朝早く花を咲かせ、昼にはしぼんでしまう半日の花  
でも 毎朝が楽しみな そのすがすがしさ

明日もさわやかに



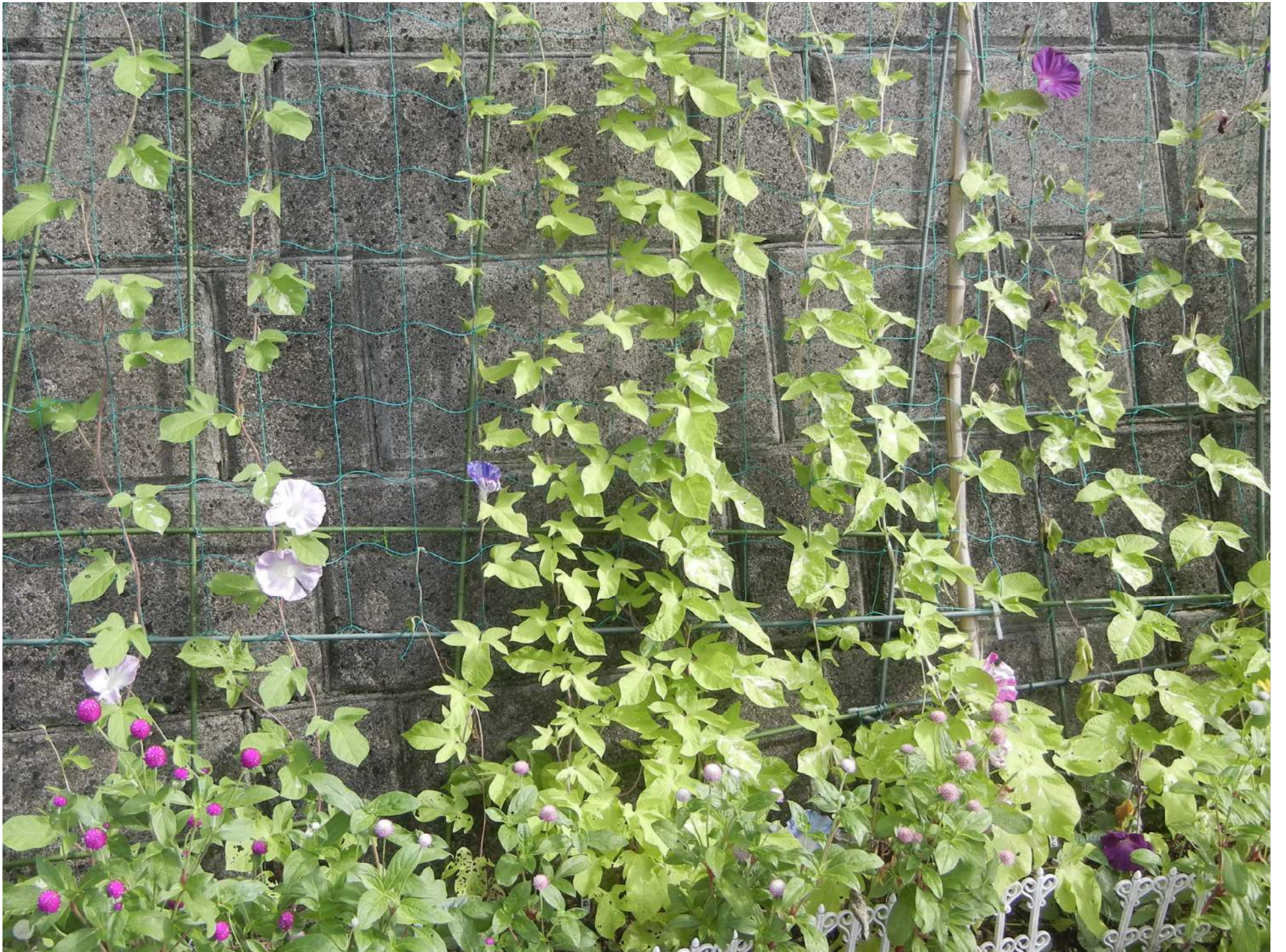




夏の朝 涼しさを演出する庭の京朝顔 今年も咲き始めました  
どれも名前がついているのですが 私にはさっぱり  
毎朝 一輪一輪と咲いた数を数える  
朝のすがすがしさを感じさせてくれる 夏の楽しみです















京都府立植物園で 2014.8.4.早朝





京都府立植物園から眺める比叡山 2014.8.4.早朝





第55回朝顔展 2014.8月1日~8月5日 京都 半日会 & 府立植物園



今年で55回目を迎える京都半日会の「朝顔展」が京都府立植物園で8月1日から始まった。朝顔は早朝から半日だけきれいに咲かせ、午後にはもうしぼんでしまう。「次のつぼみを順次準備している」というが、どんな花をどんなふうにするか 早朝咲いてみないとわからない。「半日会」の名もここからきているといい、会員は親子・ご夫婦 二代・三代 そして小学生から80を越えるお年寄りまで、そのキャリアも 初めてから、20・30年 朝顔展を見て 今日から……とその裾野は広い。

開催期間中 早朝毎日 花の咲いた鉢を持ち込み、毎朝展示する鉢を入れ替え、キャリア・組も素人一緒になって その日一番の朝顔をめであい、朝顔談義に花を咲かすのが楽しみと聞く。それにしても、展示する朝顔のほぼすべての入れ替え 期間中全体では1600鉢にもおよぶという。

誰でも咲かせられる朝顔。でも その奥は深い。丹精こめて低い背丈に切りそろえて、大輪をひとつ咲かせる京都独特の「京朝顔」。淡い色が見た目にも涼しい朝顔に 大輪の色鮮やかさが清涼感をいっそう際立たせる。江戸伝統の「変化朝顔」に「こんな姿の朝顔もあるのか?」とびっくりしたこともありました。

半日会に属する家内の幼馴染から「明日咲く鉢 持つといで。一緒に出展できるよ。それに新人は賞もあるよ」と気さくな朝顔展の案内電話をいただいて、8月4日 早朝 家内の自信作というより、今朝早くに花をつけた2鉢を持って、鴨川沿いの植物園 朝顔展の受付へ。朝のすがすがしい空気中 木陰に展示された朝顔に「夏の朝のすがすがしさ」をたっぷり味わってきました。また、バオバブの花にも出会ってきました。



# 第55回 朝顔展



大輪朝顔



京風数咲きづくり



変化朝顔

とき：平成26年8月1日(金)  
～ 8月5日(火)  
7時～12時

場所：京都府立植物園 植物展示場

TEL：075-701-0141 <http://www.pref.kyoto.jp/plant/>



## 開園90周年記念講演「変化アサガオについて」



とき：平成26年8月3日(日) 13時受付開始～15時  
講師：九州大学 仁田坂英二氏  
場所：京都府立植物園会館2階





第55回朝顔展 2014.8月1日～8月5日 京都 半日会 & 府立植物園















大筒冠 (青葉種)

大筒冠 (青葉種)

本種は、大筒冠の改良品種で、花径が10cm以上と大きく、花の色は白、紫、青、赤、黄、緑、黒、など、多種多様な色があり、観賞価値が高いです。また、花の咲き始めは、花の中心部が白く、徐々に花の中心部が色づいていくのが特徴です。また、花の咲き始めは、花の中心部が白く、徐々に花の中心部が色づいていくのが特徴です。



## 大輪朝顔 (青葉種)

### 特性と仕立て方

大輪咲きアサガオのうちでも、花径20cm以上にもなる巨大輪を咲かすのは青斑入埋葉種です。その性質を活かすため、つるを伸ばし支柱に巻く「行灯作り」や、摘心によりつるを伸ばさない「大輪切込み作り」という仕立て方で力置感のある栽培を行います。







**大輪朝顔 (黄葉種)**  
【特性と立寄り方】  
黄葉種には黄葉葉種、黄葉入葉葉種との区別があり、黄葉種ほどには大きく茂らないものの、葉の形や質感もつぎの品種が多くあります。そこで、この区別を心ざしく、葉の形によりつるを判定し、「黄葉入り」として販売しております。

**大輪朝顔 (青葉種)**  
【特性と立寄り方】  
青葉種には青葉葉種、青葉入葉葉種との区別があり、青葉種ほどには大きく茂らないものの、葉の形や質感もつぎの品種が多くあります。そこで、この区別を心ざしく、葉の形によりつるを判定し、「青葉入り」として販売しております。

































逸  
花一番  
下鴨小学校

秀逸



























































変化 アサガオ



この朝顔の葉は「握爪龍葉」と呼ばれるそうだ

龍の爪そっくりの変化朝顔の葉  
名札には「黄握爪龍葉紅覆輪総風鈴獅子咲」  
いったいどんな花をつけるのでしょうか??





### 「黄握爪龍葉紅覆輪総風鈴獅子咲」

インターネット検索すると下の写真のような変化朝顔が掲載されていました  
龍の握爪と称された葉と同様 花も清楚さよりたくましさを感じます



黄握爪龍葉紅総風鈴獅子咲



青握爪龍葉紅覆輪総風鈴獅子咲





変化朝顔では 花ばかりでなく 葉もこんなに千変万化

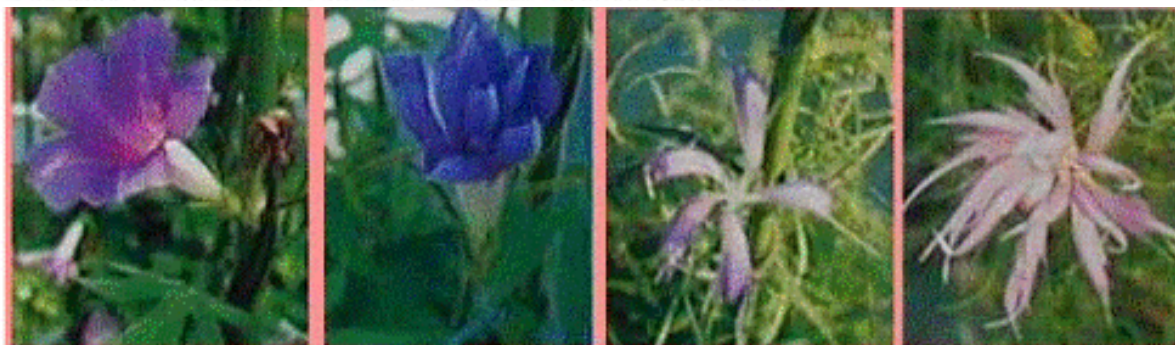


## ◆ 変化朝顔に見る日本人の感性とものづくり (抜粋)

幾世代 数百年も咲かせ続けてきた江戸の人達の職人技。いわば日本人の観察眼と自然に対する深い感受性で、人手で護り育ててきた江戸伝統の変化朝顔。これが日本人伝統の技。

奈良時代に中国から薬草として伝わり、日本人が品種改良を続け、幾つもの種類に育てた朝顔。

その中で、種をつけず一代限りの花の美しさを連綿として伝えてきた



【親木】

【変化朝顔】

たのが「江戸の変化朝顔」。 変化朝顔 【親株と変化朝顔】 国立歴史民俗博物館資料より】

身のまわりにある「雑草」も縄文時代から稲と同じように人々が改良を重ねてきた栽培植物の生残り。ある時代に忘れ去られたまま連綿と種を繋いで生き延びてきたものらしい。

「稲など栽培植物が途絶えた時には 人は真っ先にこの雑草に頼らざるを得ないだろう。太古の人々がそれを食としたように…」と辻氏は言う。

そう考えるとこの日本の地にある雑草も「日本人の大事な物作りの技」。

雑草のルーツを知り、「今一度きつと何処かで人の役に立つ時が来る」と考えると忘れられた雑草も素晴らしいものに見えてくる。

このような世界に類のない「太古と現代の樹木や植物の交差点」日本で生きてきた日本人。

その独特の感性の技がなしえた植物が今も「日本伝統の花」として、また「雑草」として生きつづけていること驚きです。

日本人の心 豊かな感性と鋭い監察眼がなしえた伝統の技。それは今も物作りの基本。

大事にして行きたいものだとつくづく思いました。

2000.7 歴史民俗博物館で辻誠一郎氏「江戸の変化朝顔」の話聞いて by Mutsu Nakanishi

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/from2002a.jpg> P10 .....



















バオバブの花に出会いに温室へ 2010.8.4.

2003年民族博物館特別展「西アフリカ おはなし村」に  
参加させてもらって、みんなで踊ったバオバブの木  
花が咲いたと聞くと毎年見に出かける



2003.8.3.  
民博「西アフリカおはなし村」で





京都府立植物園で 2014.8.4.





# 開花しています アフリカバオバブ

*Adansonia digitata* L.

アオイ科

熱帯アフリカ、マダガスカルが原産。

サン・テグジュペリの「星の王子さま」では、星を破壊する巨木として紹介されています。

花は、下向きに咲き、真っ白な花弁の中央から丸く房状になったおしべが下がります。

夜行性のコウモリが花粉の媒介を行うため、夜に開花し、翌日昼ごろには落下します。







京都府立植物園温室 2014.8.4.





京都府立植物園 2014.8.4.





京都府立植物園で 2014.8.4.





京都府立植物園で 2014.8.4.



我が家で咲いた京朝顔 20104.8月























あさがお  
花言葉は「明日もさわやかに」  
みんな 朝の水やりに 精を出したことがあるやさしい花

夏の朝早く花を咲かせ、昼にはしぼんでしまう 半日の花  
でも 毎朝が楽しみな そのすがすがしさ

明日もさわやかに

2014.8月 盛夏  
from Kobe by Mutsu Nakanishi



半日会・京都府立植物園  
2014年 京朝顔展 8月1日～8月5日



**第55回 朝顔展**

園 90周年記念

とき：平成26年8月1日(金)  
～ 8月5日(火)  
7時～12時

場所：京都府立植物園 植物展示場  
TEL：075-701-0141 <http://www.pref.kyoto.jp/plant/>

園90周年記念展覧「変化アサガオについて」

《 おしまい 》